

森永乳業・アサヒ 商品の自主回収を発表

森永乳業は、「フィラデルフィア me P クリームチーズ&ピスタチオ」を自主回収すると発表しました。

現時点で消費者から、商品に異物が混入していたとの申し出はないものの、工場の製造ラインから金属の小片が見つかったため、自主回収することにしました。

回収の対象となるのは、賞味期限が今年7月13日の製品。計1225個が北海道と九州・沖縄を除く全国に出荷。希望小売価格は411円（税込）で、返品した客には500円相当のクオカードが送られるということです。

参考・引用：毎日新聞

【警戒】全国的に増加 ノロウイルスに注意！



新潟県は、十日町市の菓子店「木村屋 妻有ショッピングセンター店」で製造、販売された生菓子を食べた10歳未満の70代の男女58人が嘔吐や下痢の症状を訴え、このうち8人からノロウイルスが検出されたと発表しました。現在、全員が快方に向かっているということです。

ノロウイルスは、店の従事者2人からも検出され、十日町保健所は食中毒と断定し、同店を2日間の営業停止処分としました。県内で50人以上の食中毒事案は2019年8月以来、約3年半ぶりということです。

参考・引用：新潟日報

県央かわら版

第122号

令和5年2月20日発行

発行所

一般社団法人県央研究所



パッケージ側面に記載してあります。

賞味期限（印刷時）
23.07.13/000

「23.7.13」が対象です。

甲府市内の認定こども園2施設で、ノロウイルスの集団感染が発生しました。

2つの施設では1月に入り、職員と園児の合わせて27人が嘔吐や下痢などの症状を訴え、このうち13人からノロウイルスが検出されました。

今シーズンのノロウイルスの集団感染の発生は県内ではこれで7件となり、甲府市内では初めてです。

甲府市は、ノロウイルスはアルコールで死滅しないことから、手洗いなどによる予防を徹底してほしいと呼びかけています。

参考・引用：テレビ山梨

参考・引用：テレビ山梨



アサヒビールは、輸入販売するフランス産ワイン「ルイ・ラトゥール」のハーフボトル（375ml入り）5商品、約1万5000本を自主回収すると発表しました。

瓶の注ぎ口部分が欠け、破片が混入した可能性があるということです。

昨年7月5日から今年1月31日に出荷した商品が回収対象。

参考・引用：共同通信

今から押さえておきたい 花粉症予防の基本対策3か条

そろそろ花粉が気になるシーズンがやってきます。

今からできる花粉症対策を源保堂鍼灸院

（東京都渋谷区）の瀬戸佳子先生に聞きました。



「花粉症といえば、くしゃみ、鼻水、目のかゆみを訴える人が多いのですが、発熱や肌荒れ、肌のかゆみ、胃腸の不調など、症状は様々。原因不明の春の不調が、実は花粉症だったということも多いのです。」

東洋医学では、次のような原因から、花粉症が発症すると考えられています。

① バリア機能が低下

バリア機能は、体にとって余計なものが体に入らないようにする防衛機能です。花粉が飛散しても、本来は体に入らないよう守られているのですが、冬の乾燥で肌が荒れるなど、バリア機能が低下していると、花粉が入ってきてしまいます。喉や鼻、胃腸の粘膜なども入り口となります。

② デトックスできない

花粉など解毒すべきものが多過ぎたり、解毒に関わる肝臓などが弱っていると、解毒作用がうまく働きません。

③ アレルギー反応を抑えられない

免疫が花粉を退治しようとしていますが、苦戦し、さらに、体が余計なものを退治しようと戦うと、鼻水や痰、目のかゆみなどが

出てしまいます。

花粉症を抑えるには、左の表のように、3つの対策をすることで、症状を和らげることが期待できるといいます。

今年の春は、少しでも症状を緩和できるようにするためにも基本の対策を意識して、過剰に試みてはいかがでしょうか。

参考・引用：ウエザーニュース



今から押さえておくべき

花粉症予防の基本対策3か条

① 花粉を入れない

マスクをしっかりと着用し、薄着を避けて肌を露出させないなど、体に花粉を入れないための工夫

② 花粉を溜めない

くしゃみや鼻水などは必要以上に我慢せず、便秘にも注意

③ 花粉に反応させない

食生活に気をつけ、寝不足などの悪習慣を正して免疫力を整える

皆様からの情報・意見をお待ちしております。

県央かわら版では、食品・環境を中心に情報を発信しております。取り上げていただきたいものや、旬な話題等がありましたらお気軽にご連絡ください。

一般社団法人県央研究所

県央かわら版事務局

電話 0056(46) 8311
FAX 0056(46) 8310
Eメール info@kenoh-labo.or.jp

西蒲原郡弥彦村にある 弥彦温泉 さくらの湯 様 をお訪ねしました



2006年10月に開業し、16周年になる弥彦山のふもとにある日帰り温泉施設です。100%源泉かけ流しの温泉と5種類の石の岩盤浴を楽しむことができます。一日で400人ものお客様が訪れ、オープンと同時に多くのお客様が入店する大人気の施設です。タオルや館内着の貸し出しがあり、弥彦観光後や登山後に手ぶらで気軽に入浴することができます。温泉や岩盤浴は食事後や休憩後に何回でも利用できますので館内で一日ゆっくりと過ごせ、心も身体もリフレッシュできます。浴場の床は滑りにくく子供やお年寄りも安全です。また館内の衛生面は特に気を付けているようで、館内はピカピカです。館長様は、とにかく安心・安全にさくらの湯を利用しお客様に笑顔で帰って頂きたい、そのためにもお客様に寄り添っていきたいとお話しされていました。

ほんやら洞(岩盤浴)

5種類の石の岩盤浴が楽しめます。室内は45℃に保たれ、石からの遠赤外線によってじんわりと体を温めることができます。初めに温泉で体を温めてから岩盤浴に入ると代謝がよくなり、より汗をかくので入浴後に利用するのがお勧めです！15分入り、10分休憩のサイクルを3回が目安です。岩盤浴後にもう一度温泉に入浴することも出来ます。石の種類によって効能が異なりますので、ぜひ自分に合った石で岩盤浴を楽しんでみてはいかがでしょうか？



温泉

屋内は内風呂、腰掛湯、水風呂、ハーブ風呂、サウナがあり、屋外には大露天風呂、壺湯、寝湯、足湯があります。大露天風呂では、季節ごとに変化する弥彦山を見ながら温泉に入ることができます。さくらの湯の温泉は毎日営業時間が終わるとお湯が抜かれ隅々まで清掃されます。朝5時から新しいお湯が張られ100%源泉かけ流しの贅沢な温泉です。中越沖地震や東日本大震災により、温泉の成分がさらに濃くなりました。



充実したアメニティ

お客様に少しでも旅行気分を味わって欲しいとの思いから、充実したアメニティが揃っています。女性用の館内着は4種類の浴衣から選ぶことができ、浴衣のまま館内を利用できます。また8種類のシャンプーが揃っている、「シャンプーバー」もあり好きなシャンプーを使用できます。脱衣室にあるドライヤーも高性能のものが揃っています。

お食事処「一葉」

料理の食材は地産地消をモットーに地産のものを多く使用しています。お客様に四季折々の食事を楽しんで貰うため、期間限定の食事も登場します。貸し切りの個室もあり、ご家族でゆっくりと過ごしたり、大人数で宴会を行うこともできます。

ゆず風味そば



屋外デッキで足湯を楽しむことが出来ます。足湯にも源泉が使用されています！



やひこ RV パーク(車中泊)

新潟県内3か所目となるRVパークがさくらの湯、駐車場内に開設されました。RVパークご利用のお客様は、さくらの湯の入浴施設やお食事処をお得に利用することが出来ます。遠方のお客様だけでなく新潟市や三条市のお客様もあり、多くの方が車中泊を楽しんでいるそうです。

岩盤浴の歴史

日本で岩盤浴の発祥とされているのは秋田県玉川温泉です。玉川温泉は、江戸時代には硫黄採掘場だった場所が明治時代に湯治場として開かれ、その後温泉地となった場所です。玉川温泉の岩盤浴は、98度に達する源泉の地熱で温まった岩場地帯があり、この温かい地帯でくつろいだ人が症状の回復を感じ徐々に広まっていったと言われています。

遠赤外線とは

岩盤浴の石から出ている遠赤外線は、赤外線的一种です。赤外線は波長0.76~4μmの近赤外線と、波長4~1000μmの遠赤外線に区分され、身体に最も有効とされる波長は8~24μmとされています。皮膚への透過吸収は近赤外線の方が大きく、近赤外線は対象物を直接暖める性質を持ち、皮膚の表面だけを温めます。一方、遠赤外線は対象物を直接暖めるはたらきはありませんが、対象物を内部から暖める性質があります。

遠赤外線の人体への作用効果

皮膚の下の小細胞を共振させて深い内部から加温します。すなわち身体を芯から温め、微細血管の拡張、血液循環の活性化、新陳代謝の強化、体液障害の一掃、組織再生力の増加、成長の促進に効果があります。



弥彦温泉 さくらの湯

〒959-0318
西蒲原郡弥彦村大字麓1970
TEL: 0256-94-1126
営業時間: 10:00~21:00

お食事処 一葉

営業時間
昼: 11:30~14:30
夜: 17:00~20:30
定休日: 火曜日、水曜日

県央のつばやき

暖くなるこれからの季節は弥彦村で桜や登山、観光等を楽しむことができます。弥彦村を満喫した後は、ゆっくりと身体を休めるのに「さくらの湯」を利用してみては、いかがでしょうか？(y)